

PCT

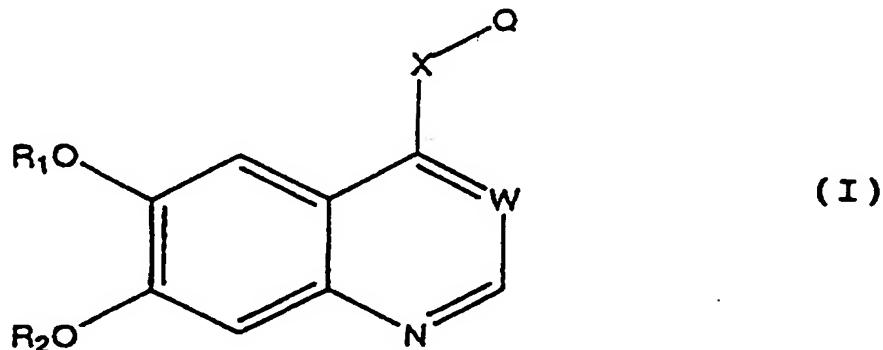
世界知的所有権機関
国際事務局
特許協力条約に基づいて公開された国際出願



(51) 国際特許分類6 C07D 215/20, 215/22, 215/36, 239/74, 239/88, 239/93, 401/12, 405/12, 409/12, 491/056, A61K 31/47, 31/505		A1	(11) 国際公開番号 WO97/17329 (43) 国際公開日 1997年5月15日(15.05.97)
(21) 国際出願番号 PCT/JP96/03229			
(22) 国際出願日 1996年11月5日(05.11.96)			
(30) 優先権データ 特願平7/313555 1995年11月7日(07.11.95) JP 特願平8/62121 1996年2月23日(23.02.96) JP			
<p>(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 麒麟麦酒株式会社(KIRIN BEER KABUSHIKI KAISHA)[JP/JP] 〒104 東京都中央区新川二丁目10番1号 Tokyo, (JP)</p> <p>(72) 発明者: および (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ) 久保和生(KUBO, Kazuo)[JP/JP] 大山伸一(OHYAMA, Shinichi)[JP/JP] 清水寿通(SHIMIZU, Toshiyuki)[JP/JP] 西島羽剛(NISHITOBA, Tsuyoshi)[JP/JP] 加藤慎一郎(KATO, Shinichiro)[JP/JP] 室岡秀子(MUROOKA, Hideko)[JP/JP] 小林好子(KOBAYASHI, Yoshiko)[JP/JP] 〒370-12 群馬県高崎市宮原町3番地 麒麟麦酒株式会社 医薬探索研究所内 Gunma, (JP)</p>			(74) 代理人 弁理士 佐藤一雄, 外(SATO, Kazuo et al.) 〒100 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 富士ビル323号 協和特許法律事務所 Tokyo, (JP)
<p>(81) 指定国 AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CU, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GE, HU, IL, IS, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, US, UZ, VN, ARIPO特許 (KE, LS, MW, SD, SZ, UG), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), 欧州特許 (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG).</p> <p>添付公開書類 国際調査報告書</p>			

(54) Title: QUINOLINE DERIVATIVES AND QUINAZOLINE DERIVATIVES INHIBITING AUTOPHOSPHORYLATION OF GROWTH FACTOR RECEPTOR ORIGINATING IN PLATELET AND PHARMACEUTICAL COMPOSITIONS CONTAINING THE SAME

(54) 発明の名称 血小板由来成長因子受容体自己リン酸化を阻害するキノリン誘導体ならびにキナゾリン誘導体およびそれらを含有する薬学的組成物

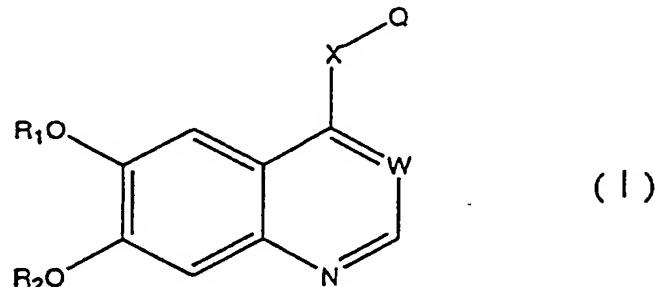


(57) Abstract

Novel quinoline derivatives and quinazoline derivatives represented by general formula (I) which have an inhibitory effect on the autophosphorylation of growth factor receptors originating in platelets and pharmaceutically acceptable salts thereof; pharmaceutical compositions containing these compounds; and a method for treating diseases relating to the abnormal proliferation of cells such as the proliferation of tumors, wherein R₁ and R₂ represent each H or C₁₋₄ alkyl, or R₁ and R₂ together form C₁₋₃ alkylene; X represents O, S or CH₂; W represents CH or N; and Q represents substituted aryl or substituted heteroaryl.

(57) 要約

本発明は、下式 (I) :



[式中、 R_1 、 R_2 は個別に H または $C_1 - C_4$ アルキルであるか、あるいは R_1 と R_2 は一緒になって $C_1 - C_3$ のアルキレンを形成するものであり、X は O、S または CH_2 であり、W は CH または N であり、Q は置換されたアリール基または置換されたヘテロアリール基である] で表わされる血小板由来成長因子受容体自己リン酸化の阻害作用を有する新規キノリン誘導体ならびにキナゾリン誘導体、およびそれらの薬学的に許容できる塩、並びにこれら化合物を含有する薬学的組成物、および腫瘍の増殖などの細胞の異常増殖にかかる疾病の治疗方法に関するものである。

情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願をパンフレット第一頁にPCT加盟国を同定するために使用されるコード

AL	アルバニア	EE	エストニア	LR	リベリア	RU	ロシア連邦
AM	アルメニア	ES	スペイン	LS	レソトニア	SDE	スードアン
AT	オーストリア	FIR	フィンランド	LT	リトアニア	SSG	スウェーデン
AU	オーストラリア	FR	フランス	LU	ルクセンブルグ	SI	シンガポール
AZ	アゼルバイジャン	GAB	ガボン	LV	ラトヴィア	SK	スロヴァキア共和国
BB	バルバドス	GBE	イギリス	MC	モナコ	SSN	セネガル
BE	ベルギー	GEH	グルジア	MD	モルドバ	SZ	スウェーデン
BF	ブルガリア・ファソ	GNH	ガーナ	MG	マダガスカル	TD	チャード
BG	ブルガリア	GR	ギニア	MK	マケドニア旧ユーゴスラ	TG	トーゴ
BJ	ベナン	HUE	ハンガリー	MN	マリ	TJ	タジキスタン
BR	ブラジル	IES	アイルランド	ML	モンゴル	TM	トルコメニスタン
BY	ベラルーシ	IST	アイスランド	MR	モルディブ	TR	トルコ
CA	カナダ	ITP	イタリー	MW	マラウイ	TT	トリニダード・トバゴ
CF	中央アフリカ共和国	JPE	日本	MX	メキシコ	UAG	ウクライナ
CG	コンゴ	KE	ケニア	NE	ニジェール	UAG	ウガンダ
CH	スイス	KGP	キルギスタン	NO	オランダ	UUS	米国
CI	コート・ジボアール	KPR	朝鮮民主主義人民共和国	NOZ	ノルウェー	UZ	ウズベキスタン共和国
CM	カメルーン	KRR	大韓民国	PL	ニュージーランド	VNU	ヴィエトナム
CN	中国	KZI	カザフスタン	PT	ポーランド	YU	ユーゴスラビア
CZ	チェコ共和国	LLIK	リヒテンシュタイン	RO	ブルガル		
DE	ドイツ						
DK	デンマーク						